

水の恵みカードNo. 67

カード名	かすみがうらようすい ち く なつ 霞ヶ浦用水地区の夏ねぎ
都道府県	茨城県
市町村	茨城県坂東市
水の恵み施設	かすみがうらようすい き じょう 霞ヶ浦揚水機場
所在地	茨城県かすみがうら市牛渡359番地先

夏ねぎ ヒガンバナ科 ネギ属

霞ヶ浦用水地区の夏ねぎ

茨城県坂東市

●ポイント解説
坂東市を含む茨城県西部は根を代表する畑作地帯で、広く平らな農地を生かして、ねぎ、白菜、レタス等の様々な作物を生産している野菜の一大産地です。
5月から8月にかけて出荷される夏ねぎの収穫量は茨城県が日本一です。その中でも坂東市西井地域は生産がとて盛んで、夏ねぎの県産産地に指定されており、品質の高い夏ねぎを皆様の元へお届けしています。
霞ヶ浦用水は、乾いた畑を潤し、干ばつに左右されない計画的な作付けを可能にし、ネギをはじめ様々な作物の収量と品質を向上させる効果があり、農業者の所得向上に貢献しています。

詳しい情報は「水資源機構 水の恵み 検索」
いばらき食と農のポータルサイト「茨城をたぐえよう」検索

Ver. 1.0(2020.11)

水の恵み施設

霞ヶ浦揚水機場

霞ヶ浦揚水機場基本データ

○ポンプ能力：φ1,650～600mm×8台
最大取水量約 19.39m³/s
○完成：1994年（平成6年）

きっかけ
茨城県西部は東京から75km圏内にあり、地理的条件に恵まれた農業が盛んな地域ですが、降水量が少なく河川からの取水も不安定で、用水不足や干ばつに悩まされてきました。そこで用水不足を解消するため、昭和38年から霞ヶ浦を水源とする用水開発に向けた調査・検討が行われ、昭和54年4月に霞ヶ浦用水事業が開始されました。

一口メモ
霞ヶ浦揚水機場は、霞ヶ浦用水事業における最も重要な揚水機場です。この揚水機場では、霞ヶ浦から取水し、筑波山の中程にある吐出水塔まで一気に押し上げ、そこから13市町の計画19,294haの農地に対して農業用水、9市町約30万人に対して水道用水、14市町に立地する工場等に対して工業用水を供給しています。

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
独立行政法人水資源機構 霞ヶ浦用水管理所	茨城県かすみがうら市牛渡359番地	9:00～17:00（土日祝祭日、5/1、12/29～1/3、5/1は除く）	https://www.water.go.jp/kanto/kasumi/index.html
霞ヶ浦用水土地改良区	茨城県下妻市北大宝219-8	9:00～17:00（土日祝祭日、5/1、12/29～1/3、5/1は除く）	http://www.kasumi-lid.or.jp/index.html